

2025年12月期第2四半期（中間期）決算短信〔S F R S（I）及びI F R S〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 Y C Pホールディングス（グローバル）リミテッド 上場取引所 東
コード番号 9257 URL <https://corporate.ypc.com>
代表者 （役職名）取締役兼グループCEO （氏名）石田裕樹
問合せ先責任者 （役職名）IRグループ （氏名）中村哲朗 （TEL）03-6804-3225
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 2025年8月15日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・メディア関係者、個人投資家向け）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（注）当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2025年6月30日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信直物売相場場の仲値に基づき1米ドル＝144.82円で換算された金額であります。

（1）連結経営成績（累計）（単位：千米ドル（百万円）、％表示は対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前 中間利益		中間利益		親会社の所有者 に帰属する 中間利益		中間包括利益 合計額	
2025年12月期 中間期	47,457 (6,873)	13.2%	2,870 (416)	68.8%	2,476 (359)	61.6%	1,361 (197)	△40.5%	1,226 (178)	△42.0%	5,762 (834)	-
2024年12月期 中間期	41,911 (6,070)	△29.2%	1,700 (246)	△65.8%	1,532 (222)	△69.1%	2,286 (331)	△30.5%	2,112 (306)	△33.3%	△1,098 (△159)	-

（単位：米ドル（円））

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
2025年12月期 中間期	0.06 (7.97)	0.05 (7.91)
2024年12月期 中間期	0.10 (13.84)	0.10 (13.79)

（注）2024年12月に当社が保有する株式会社SOLIAの全株式を売却したため、前連結会計年度において、同社及び同社の子会社の事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、前中間連結会計期間の売上収益、営業利益及び税引前中間利益について、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えております。

（2）連結財政状態（単位：千米ドル（百万円））

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率
2025年12月期 中間期	146,812 (21,261)	96,422 (13,964)	95,130 (13,777)	64.8%
2024年12月期	136,015 (19,698)	90,309 (13,079)	89,566 (12,971)	65.8%

2. 配当の状況

（単位：米ドル（円））

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年12月期	-	0.00 (0.00)	-	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)
2025年12月期	-	0.02 (2.90)			
2025年12月期(予想)			-	0.07 (10.14)	0.09 (13.03)

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（単位：千米ドル（百万円）、％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前当期利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益（米ドル、円）	
通期	91,826 (13,298)	6.4%	5,868 (850)	1,562.3%	5,642 (817)	-	4,002 (580)	△79.2%	4,002 (580)	△78.8%	0.18 (26.00)	△78.9%

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ①SFRS (I) 及びIFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期中間期	22, 294, 192 株	2024年12月期	22, 291, 192 株
②期末自己株式数	2025年12月期中間期	- 株	2024年12月期	- 株
③期中平均株式数 (中間期)	2025年12月期中間期	22, 292, 716 株	2024年12月期中間期	22, 104, 784 株

※第2四半期 (中間期) 決算短信は、日本の金融商品取引法に基づく独立監査人による監査手続の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当中間決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	4
（3）キャッシュ・フローの状況	4
（4）連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
（1）要約中間連結損益及び包括利益計算書	6
（2）要約中間連結財政状態計算書	10
（3）要約中間連結持分変動計算書	11
（4）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
（継続企業の前提に関する注記）	13
（セグメント情報）	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社グループの当中間連結会計期間における経営成績は、売上収益は47,457千米ドル（6,873百万円）と前年同期に比べ5,546千米ドル（803百万円、13.2%）の増収となりました。営業利益は2,870千米ドル（416百万円）と前年同期比と比べ1,170千米ドル（169百万円、68.8%）の増益となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益は、プリンシパル投資事業パーソナルケア領域として展開していた株式会社SOLIAの株式を2024年12月に第三者へ譲渡した影響により、1,226千米ドル（178百万円）と前年同期と比べ886千米ドル（128百万円、42.0%）の減益となりましたが、中間包括利益については、前年同期と比較して円安の影響が軽減したことにより税引後その他の中間包括利益4,401米ドル（637百万円）を計上し、5,762千米ドル（834百万円）の利益となりました。

当中間連結会計期間における報告セグメントごとの業績は、以下の通りです。

(マネジメントサービス事業)

マネジメントサービス事業は、当社グループの中核事業であり、2025年6月30日現在でアジアを中心とする世界20拠点にて約480名のプロフェッショナルが、M&AやDX導入などの企業変革実現に向けた現場常駐型(PMO型)での経営支援サービスを国内外で展開しております。

当事業においては、主要な地域の中で、リーダーシップ強化を実施し案件獲得が順調に進展した日本地域で1,101千米ドル（159百万円、21.5%）の増収、経済成長が続くベトナムを中心に案件獲得が堅調に推移した東南アジア地域で1,133千米ドル（164百万円、29.4%）の増収、2024年4月に買収したShenkuo Business Partners Limitedの貢献が大きかったグレーターチャイナ地域で586千米ドル（85百万円、27.6%）の増収となりました。インド地域においても引き続き安定した受注状況が続いておりますが、事業の一部をプロフェッショナルソリューション事業のデジタルトランスフォーメーション領域に移管した影響で845千米ドル（122百万円、13.1%）の減収となっております。その結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は20,418千米ドル（2,957百万円、前年同期は18,281千米ドル（2,647百万円））（セグメント間収益含む）、セグメント利益は3,246千米ドル（470百万円、前年同期は2,870千米ドル（416百万円））で、増収増益となりました。

マネジメントサービス事業における、当中間連結会計期間及び前年同期の地域別売上収益の内訳は以下の通りです。

(地域別売上収益の内訳)	当中間連結会計期間 (2025年1月1日～2025年6月30日)		前中間連結会計期間 (2024年1月1日～2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
日本	6,232	903	5,131	743
東南アジア	4,989	723	3,856	558
グレーターチャイナ	2,715	393	2,129	308
インド	5,581	808	6,426	931
欧州	1,209	175	816	118
北米	508	74	645	93
グループ間取引消去	△1,341	△194	△1,285	△186
合計	19,893	2,881	17,718	2,566

(参考：現地通貨の売上推移)	当中間連結会計期間 (2025年1月1日～2025年6月30日)	前中間連結会計期間 (2024年1月1日～2024年6月30日)
日本（百万円）	1,489	1,113
グレーターチャイナ（千人民元）	23,947	17,880
インド（百万インドルピー）	553	533

(注) 上記は現地法人ごとの売上収益を現地通貨で表示したものであり、各法人内に複数の事業セグメントが含まれている場合があるため、米ドル建ての地域別売上収益を単純に現地通貨に換算した数値とは一致しません。また、その他の地域については、原則として米ドルで計上しているか、少額のため割愛しております。

（プロフェッショナルソリューション事業）

プロフェッショナルソリューション事業は、マネジメントサービス事業を通じて集積した知見やネットワークを活用し、特定の領域に特化した専門的なサービスを提供しております。現在は、デジタルトランスフォーメーション（DX）、インタラクティブソリューション、サプライチェーンソリューション、サステナビリティソリューションの4領域でサービスを展開しております。

前中間連結会計期間においては、サプライチェーンソリューション領域、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域の3領域において報告を行っていましたが、その後、2024年10月に株式会社Green Impact Labsを連結子会社化したことにより、前第4四半期連結会計期間以降はサステナビリティソリューション領域を加えた全4領域で報告を行っております。

当事業においては、サプライチェーンソリューション領域で人員及び拠点の整理を実施し、2025年4月～5月の収益が一時的に悪化した影響により632千米ドル（92百万円）の減収となったものの、他の3領域はいずれも堅調に推移し、デジタルトランスフォーメーション領域で2,251千米ドル（326百万円）、インタラクティブソリューション領域で359千米ドル（52百万円）の増収となったほか、サステナビリティソリューション領域において新たに1,363千米ドル（197百万円）の売上収益を創出しました。その結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は9,636千米ドル（1,395百万円）、セグメント利益は1,843千米ドル（267百万円）で、増収増益となりました。

(プロフェッショナルソリューション事業における領域別売上収益の内訳)	当中間連結会計期間 (2025年1月1日～2025年6月30日)		前中間連結会計期間 (2024年1月1日～2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
デジタルトランスフォーメーション	3,922	568	1,671	242
インタラクティブソリューション	1,300	188	941	136
サプライチェーンソリューション	2,892	419	3,524	510
サステナビリティソリューション	1,363	197	-	-
グループ間取引消去	△7	△1	-	-
合計	9,470	1,371	6,136	889

（プリンシパル投資事業）

プリンシパル投資事業は、マネジメントサービス事業を通じて培った経営人材のプラットフォームを活用し、中小／新興企業に対して当社グループ自らの資金を投下する他、ゼロから事業立ち上げを伴うインキュベーションにも積極的に取り組んでおります。これまでの投資活動の結果、現在では、ペットケア領域を重点領域と定め長期的な投資を継続しております。また、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も、戦略投資領域として積極的に投資を行っております。

ペットケア領域は、主要な連結子会社である株式会社LVGを通じて、動物病院運営を中心に事業を展開しています。

当領域においては、健康診断や予防接種等により需要が高まる4～6月にかけて既存の各病院の運営が堅調に推移したことにより、前年同期比で289千米ドル（42百万円）の増収となりました。その結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は9,910千米ドル（1,435百万円、前年同期は9,621千米ドル（1,393百万円））、セグメント利益は491千米ドル（71百万円、前年同期は534千米ドル（77百万円））となりました。

戦略投資領域は、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資として、主にアジア各国における飲食事業やシニア向けサービスといった事業に投資を行っております。

当領域においては、中国の景気低迷により中国及びシンガポールでの飲食事業が軟調に推移した影響及び同地域内の複数の店舗で休業を伴うリニューアル等を実施した影響により、前年同期比で254千米ドル（37百万円）の減収となりました。その結果、当中間連結会計期間のセグメント売上収益は8,366千米ドル（1,212百万円、前年同期は8,620千米ドル（1,248百万円））、セグメント利益は228千米ドル（33百万円）の損失（前年同期は175千米ドル（25百万円）の利益）となりました。

以上の当社グループの売上収益をまとめると以下の通りです。

(グループの売上収益の内訳)	当中間連結会計期間		前中間連結会計期間	
	(2025年1月1日～2025年6月30日)		(2024年1月1日～2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
マネジメントサービス事業	20,418	2,957	18,281	2,647
プロフェッショナル ソリューション事業	9,636	1,395	6,274	909
プリンシパル投資事業 (内訳)	18,276	2,647	18,241	2,642
ペットケア領域	9,910	1,435	9,621	1,393
戦略投資領域	8,366	1,212	8,620	1,248
グループ間取引消去	△873	△126	△885	△128
合計	47,457	6,873	41,911	6,070

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は146,812千米ドル（21,261百万円、前連結会計年度末は136,015千米ドル（19,698百万円））となり、前連結会計年度比10,797千米ドル（1,564百万円）増加となりました。これは主に、複数の拠点でオフィスの移転を実施したことにより有形固定資産が2,779千米ドル（403百万円）、使用権資産が3,382千米ドル（490百万円）増加したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は50,390千米ドル（7,297百万円、前連結会計年度末は45,706千米ドル（6,619百万円））となり、前連結会計年度比4,684千米ドル（678百万円）増加となりました。これは主に、リース負債が3,232千米ドル（468百万円）増加したことによるものであります。

(資本)

当中間連結会計期間末の純資産合計は96,422千米ドル（13,964百万円、前連結会計年度末は90,309千米ドル（13,079百万円））となり、前連結会計年度末比6,113千米ドル（885百万円）増加となりました。これは主に、在外営業活動体の換算差額3,987千米ドル（577百万円）を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より157千米ドル（23百万円）増加し、43,438千米ドル（6,291百万円）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加は、2,538千米ドル（368百万円、前中間連結会計期間は697千米ドル（101百万円）の増加）となりました。これは主に、各事業セグメントの業績が堅調に推移したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は、3,166千米ドル（459百万円、前中間連結会計期間は4,303千米ドル（623百万円）の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,922千米ドル（423百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は、2,268千米ドル（328百万円、前中間連結会計期間は2,480千米ドル（359百万円）の減少）となりました。これは主に、借入金の返済による支出3,748千米ドル（543百万円）によ

るものであります。

（４）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上計画はセグメント別（マネジメントサービス事業においては各地域別）に作成した売上収益を合算して算出しております。各セグメントの売上収益は、過年度の実績や当該セグメントの特性及び個別事情等を考慮して、個別に積上げ、計画に反映しております。

マネジメントサービス事業及びプロフェッショナルソリューション事業は、引き続き為替変動等の主要なリスクを注視しつつも、Auctus Advisors Private Limited等とのM&Aを通じた業容拡大ならびにパートナー層を中心として優秀な人材の採用が着実に進展していること、プロフェッショナルソリューション事業においては各領域の事業立ち上げが順調に進捗していること、さらに、両事業の更なる業容拡大に向けて新たなM&Aを積極的に検討していることから、着実な売上拡大を見込んでおります。また、プリンシパル投資事業においては、重点領域であるペットケア領域が位置するマーケットは、為替変動の影響下でも堅実な需要が見込まれることから、今後もマーケティング施策の拡大や動物病院のM&Aを通じて着実に売上拡大を図ってまいります。戦略投資領域については、中国の景気減速の影響は一定程度見込まれるものの、香港及びシンガポールで展開する飲食事業で店舗の改装やブランドリニューアル等の積極的な投資を行っていること及び日本における各事業が堅調に推移していることから、今後も着実な売上拡大を見込んでおります。

なお、当社グループの事業内容に関して、ロシア・ウクライナ情勢及び各国の保護主義的な貿易政策による直接的な影響はグループ全体で軽微であるものの、情勢の変化によって生じる急激な為替変動リスクについては、引き続き注視してまいります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結損益及び包括利益計算書

	当中間連結会計期間 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)		前中間連結会計期間 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
継続事業				
売上収益	47,457	6,873	41,911	6,070
売上原価	△17,198	△2,491	△14,860	△2,152
売上総利益	30,259	4,382	27,051	3,918
その他の収益及び利得	312	45	54	8
販売費	△401	△58	△376	△54
一般管理費	△27,291	△3,952	△25,027	△3,624
その他の営業費用	△9	△1	△2	-
営業利益	2,870	416	1,700	246
金融収益	14	2	18	3
金融費用	△216	△31	△160	△23
持分法による投資損益（△は損失）	△192	△28	△26	△4
税引前中間利益	2,476	359	1,532	222
法人所得税費用	△1,115	△161	△693	△100
継続事業からの中間利益	1,361	197	839	122
非継続事業				
非継続事業からの中間利益	-	-	1,447	210
中間利益	1,361	197	2,286	331
中間利益の帰属：				
親会社の所有者	1,226	178	2,112	306
非支配持分	135	20	174	25
親会社の所有者に帰属する中間利益：				
継続事業からの中間利益	1,226	178	810	117
非継続事業からの中間利益	-	-	1,302	189
非支配持分：				
継続事業からの中間利益	135	20	29	4
非継続事業からの中間利益	-	-	145	21
親会社の所有者に帰属する 1株当たり中間利益				
基本（米セント/円）	5.50	7.97	9.55	13.84
希薄化後（米セント/円）	5.46	7.91	9.52	13.79
基本的1株当たり中間利益				
継続事業（米セント/円）	5.50	7.97	3.66	5.30
非継続事業（米セント/円）	-	-	5.89	8.53
	5.50	7.97	9.55	13.83
希薄化後				
継続事業（米セント/円）	5.46	7.91	3.65	5.29
非継続事業（米セント/円）	-	-	5.87	8.50
	5.46	7.91	9.52	13.79
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	4,354	631	△3,385	△490
持分法のその他の包括利益	47	7	-	-
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	0	0	1	0
税引後その他の包括利益（△は損失）	4,401	637	△3,384	△490
中間包括利益合計	5,762	834	△1,098	△159
中間包括利益の帰属：				
親会社の所有者	5,213	755	△1,117	△162
非支配持分	549	80	19	3

親会社の所有者に帰属する中間包括利益
（△は損失）：

継続事業からの中間包括利益

非継続事業からの中間包括利益

非支配持分：

継続事業からの中間包括利益

非継続事業からの中間包括利益

	5,213	755	△1,875	△272
	-	-	758	110
	549	80	△65	△9
	-	-	84	12

	当第2四半期連結会計期間 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)		前第2四半期連結会計期間 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
継続事業				
売上収益	24,357	3,527	20,987	3,039
売上原価	△8,966	△1,298	△7,505	△1,087
売上総利益	15,391	2,229	13,482	1,952
その他の収益及び利得	299	43	14	2
販売費	△214	△31	△172	△25
一般管理費	△13,737	△1,989	△12,679	△1,836
その他の営業費用	△52	△8	△17	△2
営業利益	1,687	244	628	91
金融収益	8	1	13	2
金融費用	△111	△16	△76	△11
持分法による投資損益（△は損失）	△85	△12	△26	△4
税引前四半期利益	1,499	217	539	78
法人所得税費用	△598	△87	△367	△53
継続事業からの四半期利益	901	130	172	25
非継続事業				
非継続事業からの四半期利益	-	-	938	136
四半期利益	901	130	1,110	161
四半期利益の帰属：				
親会社の所有者	832	120	1,001	145
非支配持分	69	10	109	16
親会社の所有者に帰属する四半期利益：				
継続事業からの四半期利益	832	120	157	23
非継続事業からの四半期利益	-	-	844	122
非支配持分：				
継続事業からの四半期利益	69	10	15	2
非継続事業からの四半期利益	-	-	94	14
親会社の所有者に帰属する 1株当たり四半期利益				
基本（米セント/円）	3.73	5.40	4.49	6.50
希薄化後（米セント/円）	3.71	5.37	4.48	6.49
基本的1株当たり四半期利益				
継続事業（米セント/円）	3.73	5.40	0.70	1.01
非継続事業（米セント/円）	-	-	3.79	5.49
	3.73	5.40	4.49	6.50
希薄化後				
継続事業（米セント/円）	3.71	5.37	0.70	1.01
非継続事業（米セント/円）	-	-	3.78	5.47
	3.71	5.37	4.48	6.49
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	1,541	223	△1,744	△253
持分法のその他の包括利益	15	2	0	0
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	0	0	1	0
税引後その他の包括利益（△は損失）	1,556	225	△1,743	△253
四半期包括利益（△は損失）合計	2,457	355	△633	△92
四半期包括利益（△は損失）の帰属：				
親会社の所有者	2,349	340	△598	△87
非支配持分	108	16	△35	△5
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益 （△は損失）：				

継続事業からの四半期包括利益	2,349	340	△1,175	△170
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	577	84
非支配持分：				
継続事業からの四半期包括利益	108	16	△78	△11
非継続事業からの四半期包括利益	-	-	43	6

（2）要約中間連結財政状態計算書

	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)		前連結会計年度 (2024年12月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
非流動資産				
有形固定資産	10,886	1,577	8,107	1,174
使用権資産	8,092	1,172	4,710	682
のれん	51,364	7,439	49,478	7,165
無形資産	4,511	653	4,757	689
ジョイント・ベンチャーに対する投資	194	28	-	-
関連会社に対する投資	573	83	638	92
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,322	191	1,267	183
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	2,671	387	1,615	234
繰延税金資産	1,606	233	1,506	218
非流動資産合計	81,219	11,762	72,078	10,438
流動資産				
棚卸資産	674	98	791	115
営業債権	14,538	2,105	13,452	1,948
契約資産	2,356	341	2,761	400
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	4,587	664	3,652	529
現金及び預金	43,438	6,291	43,281	6,268
流動資産合計	65,593	9,499	63,937	9,259
流動負債				
営業債務	3,523	510	3,226	467
営業債務以外の短期債務	15,771	2,284	16,263	2,355
有利子負債	5,056	732	4,901	710
リース負債	2,496	361	2,297	333
未払法人所得税	1,215	176	822	119
流動負債合計	28,061	4,064	27,509	3,984
正味流動資産	37,532	5,435	36,428	5,276
正味流動資産及び非流動資産合計	118,751	17,198	108,506	15,714
非流動負債				
営業債務以外の長期債務	1,311	190	1,279	185
有利子負債	13,894	2,012	12,951	1,876
リース負債	5,492	795	2,459	356
繰延税金負債	1,480	214	1,381	200
退職給付に係る負債	152	22	127	18
非流動負債合計	22,329	3,234	18,197	2,635
純資産	96,422	13,964	90,309	13,079
資本				
親会社の所有者に帰属する持分				
資本金	46,493	6,733	46,478	6,731
剰余金	48,637	7,044	43,088	6,240
	95,130	13,777	89,566	12,971
非支配持分	1,292	187	743	108
資本合計	96,422	13,964	90,309	13,079

(3) 要約中間連結持分変動計算書

当中間連結会計期間(2025年1月1日～2025年6月30日)

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2025年1月1日残高	46,478 (6,731)	△1,955 (△283)	△11,776 (△1,705)	55,806 (8,082)	1,037 (150)	△24 (△3)	89,566 (12,971)	743 (108)	90,309 (13,079)
中間利益	-	-	-	1,226 (178)	-	-	1,226 (178)	135 (20)	1,361 (197)
その他の包括利益 (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	3,940 (571)	-	-	0 (0)	3,940 (571)	414 (60)	4,354 (631)
持分法のその他の包括利益	-	-	47 (7)	-	-	-	47 (7)	-	47 (7)
中間包括利益（△は損失）合 計	-	-	3,987 (577)	1,226 (178)	-	0 (0)	5,213 (755)	549 (80)	5,762 (834)
株式報酬費用	-	-	-	-	161 (23)	-	161 (23)	-	161 (23)
譲渡制限付株式ユニット発行 費用	-	-	-	-	190 (28)	-	190 (28)	-	190 (28)
譲渡制限付株式ユニットの権 利確定に伴う新株の発行	15 (2)	-	-	-	△15 (△2)	-	-	-	-
2025年6月30日残高	46,493 (6,733)	△1,955 (△283)	△7,789 (△1,128)	57,032 (8,259)	1,373 (199)	△24 (△3)	95,130 (13,777)	1,292 (187)	96,422 (13,964)

前中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)

単位：千円ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支 配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2024年1月1日残高	44,927 (6,506)	△1,453 (△210)	△9,541 (△1,382)	36,396 (5,271)	589 (85)	△14 (△2)	70,904 (10,268)	1,215 (176)	72,119 (10,444)
中間利益	-	-	-	2,112 (306)	-	-	2,112 (306)	174 (25)	2,286 (331)
その他の包括利益 (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△3,230 (△468)	-	-	1 (0)	△3,229 (△468)	△155 (△22)	△3,384 (△490)
中間包括利益（△は損失）合 計	-	-	△3,230 (△468)	2,112 (306)	-	1 (0)	△1,117 (△162)	19 (△3)	△1,098 (△159)
子会社の取得に伴う新株の発 行	1,454 (211)	-	-	-	-	-	1,454 (211)	-	1,454 (211)
株式報酬費用	-	-	-	-	247 (36)	-	247 (36)	-	247 (36)
2024年6月30日残高	46,381 (6,717)	△1,453 (△210)	△12,771 (△1,849)	38,508 (5,577)	836 (121)	△13 (△2)	71,488 (10,353)	1,234 (179)	72,722 (10,532)

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	当中間連結会計期間 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)		前中間連結会計期間 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
継続事業からの税引前中間利益	2,476	359	1,532	222
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整:				
金融収益	△14	△2	△18	△3
子会社の取得に係るアーンアウト対価の調整による損失	19	3	-	-
減価償却費（有形固定資産）	788	114	874	127
減価償却費（使用権資産）	1,576	228	1,663	241
その他の償却費（無形資産）	405	59	423	61
棚卸資産廃棄損	-	-	5	1
有形固定資産除却損	99	14	-	-
有形固定資産売却損益（△は損失）	16	2	△5	△1
リース解約益	△6	△1	△20	△3
貸倒引当金の増加額（△は戻入）	△19	△3	13	2
金融費用	216	31	160	23
持分法による投資損失	192	28	26	4
株式報酬費用	161	23	247	36
譲渡制限付株式ユニット発行費用	190	28	-	-
運転資本の変動前の営業キャッシュ・インフロー	6,099	883	4,900	710
運転資本の変動:				
前払金、敷金及び保証金並びに その他の債権の増減額（△は増加）	△2,119	△307	929	135
契約資産の増減額（△は増加）	434	63	△91	△13
棚卸資産の減少額	179	26	102	15
営業債権の増加額	△595	△86	△847	△123
営業債務の増加額	296	43	480	70
営業債務以外の債務の減少額	△1,517	△220	△3,654	△529
小計	2,777	402	1,819	263
法人所得税の支払額	△239	△35	△1,122	△162
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,538	368	697	101
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息の受取額	14	2	18	3
有形固定資産の取得による支出	△2,922	△423	△2,068	△299
有形固定資産の売却による収入	1	0	5	1
子会社及び事業の取得による支出	-	-	△1,540	△223
関連会社への投資による支出	△259	△38	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の取得による支出	-	-	△718	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,166	△459	△4,303	△623
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入による収入	3,413	494	2,110	306
借入金の返済による支出	△3,748	△543	△2,729	△395
リース負債の返済による支出	△1,717	△249	△1,701	△246
利息の支払額（リース負債）	△74	△11	△52	△8
利息の支払額	△142	△21	△108	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,268	△328	△2,480	△359
継続事業からの現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	△2,896	△419	△6,086	△881
非継続事業からの現金及び現金同等物の増加額	-	-	2,645	383
現金及び現金同等物の期首残高	43,281	6,268	26,193	3,793
現金及び現金同等物の為替変動による影響	3,053	442	△2,185	△316
現金及び現金同等物の中間期末残高	43,438	6,291	20,567	2,979
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び預金	43,438	6,291	20,567	2,979

（5）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関であるグループ取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアント企業に対してM&AやDX導入をテーマとした現場常駐型（PMO型）の各種経営支援等を提供する「マネジメントサービス」、サプライチェーンやサステナビリティなど専門的な知見が求められる特定の領域に特化したソリューションを提供する「プロフェッショナルソリューション事業」及び中小・振興企業に対するリスクマネーの提供やゼロベースから事業をインキュベーションする「プリンシパル投資」の3事業を展開しております。また、「プリンシパル投資」においては、「ペットケア領域」を重点領域と定め長期的な投資を継続している他、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も「戦略投資領域」として積極的に投資を行っております。

従って、当社グループは、「マネジメントサービス事業」「プロフェッショナルソリューション事業」「ペットケア領域」「戦略投資領域」の4つの事業もしくは領域を報告セグメントとしております。

なお、プロフェッショナルソリューション事業については、前中間連結会計期間はサプライチェーンソリューション領域、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域の3領域において報告を行っていましたが、その後、2024年10月に株式会社Green Impact Labsを連結子会社化したことにより、前第4四半期連結会計期間以降はサステナビリティソリューション領域を加えた全4領域で報告を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

当中間連結会計期間(2025年1月1日～2025年6月30日)

(単位：千米ドル(百万円))

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	プロフェッ ショナルソリ ューション	ペットケア	戦略投資	
外部収益	19,893 (2,881)	9,470 (1,371)	9,910 (1,435)	8,184 (1,185)	47,457 (6,873)
セグメント間収益	525 (76)	166 (24)	- -	182 (26)	873 (126)
計	20,418 (2,957)	9,636 (1,395)	9,910 (1,435)	8,366 (1,212)	48,330 (6,999)
セグメント間収益の相殺					△873 (△126)
収益合計					47,457 (6,873)
非資金取引前セグメント損益	4,236 (613)	2,157 (312)	1,371 (199)	817 (118)	8,581 (1,243)
非資金取引 貸倒引当金繰入額 (△は戻入)	22 (3)	- -	△3 (△0)	- -	19 (3)
アーンアウト対価の調整に よる損失	△19 (△3)	- -	- -	- -	△19 (△3)
有形固定資産除却損	△4 (△0)	- -	- -	△95 (△14)	△99 (△14)
有形固定資産売却損	△16 (△2)	- -	- -	- -	△16 (△2)
減価償却費	△499 (△72)	△184 (△27)	△783 (△113)	△898 (△130)	△2,364 (△342)
その他の償却費	△236 (△34)	△23 (△3)	△94 (△14)	△52 (△8)	△405 (△59)
リース解約益	6 (1)	- -	- -	- -	6 (1)
株式報酬費用	△78 (△11)	△83 (△12)	- -	- -	△161 (△23)
譲渡制限付株式ユニット発行 費用	△166 (△24)	△24 (△3)	- -	- -	△190 (△28)
セグメント損益	3,246 (470)	1,843 (267)	491 (71)	△228 (△33)	5,352 (775)
配賦不能本社費					△2,482 (△359)
営業利益					2,870 (416)
金融収益					14 (2)
金融費用					△216 (△31)
持分法による投資損失					△192 (△28)
継続事業からの税引前中間利 益					2,476 (359)
非継続事業からの税引前中間 利益					- -
税引前中間利益					2,476 (359)

前中間連結会計期間（2024年1月1日～2024年6月30日）

（単位：千米ドル（百万円））

	報告セグメント				合計
	マネジメント サービス	プロフェッシ ョナルソリュ ーション	ペットケア	戦略投資	
外部収益	17,718 (2,566)	6,136 (889)	9,621 (1,393)	8,436 (1,222)	41,911 (6,070)
セグメント間収益	563 (82)	138 (20)	- -	184 (27)	885 (128)
計	18,281 (2,647)	6,274 (909)	9,621 (1,393)	8,620 (1,248)	42,796 (6,198)
セグメント間収益の相殺					△885 (△128)
収益合計					41,911 (6,070)
非資金取引前セグメント損 益	3,837 (556)	636 (92)	1,455 (211)	1,358 (197)	7,286 (1,055)
非資金取引					
貸倒引当金繰入額	- -	- -	△4 (△1)	△9 (△1)	△13 (△2)
棚卸資産廃棄損	- -	- -	- -	△5 (△1)	△5 (△1)
減価償却費	△484 (△70)	△106 (△15)	△808 (△117)	△1,139 (△165)	△2,537 (△367)
その他の償却費	△241 (△35)	△23 (△3)	△109 (△16)	△50 (△7)	△423 (△61)
有形固定資産売却益	5 (1)	- -	- -	- -	5 (1)
リース解約益	- -	- -	- -	20 (3)	20 (3)
株式報酬費用	△247 (△36)	- -	- -	- -	△247 (△36)
セグメント損益	2,870 (416)	507 (73)	534 (77)	175 (25)	4,086 (592)
配賦不能本社費					△2,386 (△346)
営業利益					1,700 (246)
金融収益					18 (3)
金融費用					△160 (△23)
継続事業からの税引前中間 利益					1,532 (222)
非継続事業からの税引前中 間利益					2,226 (322)
税引前中間利益					3,758 (544)